

「きょうだいであっても、性格はまったく違う。」そんな話を聞いたり経験したりしたことはありませんか。子どもは一人ひとり個性を持っています。そんな個性も見方を少し変えるだけで、子どもの可能性がぐんと広がってきます。

日頃接しているわが子は、良いところよりも悪いところの方が目についてしまうかもしれません。でも、短所かなと思っていたことも、見方を変えるとたくさんの長所になるはずですよ。

子どもの良いところは、ほめる種。子どもの自信や自尊心の花を咲かせるよう、「良いところ探し」してみませんか。



## コラム

## やりたい気持ちに応える

テレビなどで活躍中の魚博士のさかなクン。小さい頃から魚の絵ばかり描いて、学校の勉強には身が入らなかったそうです。

しかし、さかなクンのお母さんは、勉強を強制せずに、さかなクンがタコの絵を描きたいと言えば、1か月間味付けを変えながらタコ料理を作ってくれました。

また、家庭訪問で担任の先生に「絵は素晴らしいけれど、勉強もするようにしてください」と言われたところ、お母さんはこのように言いました。「あの子は魚と絵が好きだからそれでいいんです。」「成績が優秀な子もそうでない子もいていい。みんな一緒ならロボットになっちゃいます。」

さかなクンのやりたいという気持ちを伸ばしながら、その能力をいかに発揮できるようサポートしていったお母さん。その結果、さかなクンは絶滅種とされていたクニマスを再発見するなど現在の活躍につながっていったのです。

勉強ももちろん大事ですが、子どものやりたい気持ちに応えることも大切にしたいですね。

出典：朝日新聞デジタル 2016年7月2日

